令和８年度（第３回）
危険物取扱者試験　試験案内

お 知 ら せ

1．受験の申請は、電子申請（インターネットからの申請）もできますので是非ご利用ください。
　詳しくは当センターのホームページをご覧ください。（https://www.shoubo-shiken.or.jp/）

2．試験の日程を変更する場合には、ホームページに熊本県支部からの重要なお知らせとして掲示します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の２時間前までに掲示します。

3．試験当日は、規格条件に適合した鮮明な写真を貼った受験票を必ず持参してください。
　受験票がない場合、受験票に写真を貼っていない場合、又は本人と確認ができない写真を貼っている場合には、受験できませんのでご注意ください。（P11参照）
　※ 受験票は、試験日の１週間位前に郵送します。
　※ 受験票が未着の場合は、必ず熊本県支部（096-364-5005）へ連絡（土日祝日を除く９時00分～ 16時30分まで）してください。

4．試験会場には駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。
　試験会場周辺のコンビニ、店舗等での無断駐車は、絶対にしないようにしてください。

5．試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込みください。
　申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。

6．受験願書の受理後は、内容変更はできません。また、一旦払込みされた試験手数料はお返しできません。

7．この試験案内は、試験から合格者の免状交付申請までの手続き等について説明してありますので、手続き終了まで保管しておいてください。

8．（一財）消防試験研究センターのホームページ（アドレスは上記参照）に、「過去に出題された問題」の一部を掲載していますので、参考にしてください。

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の５第１項の規定により熊本県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

一般財団法人　消防試験研究センター熊本県支部

１．試験の種類

甲種危険物取扱者試験・乙種危険物取扱者試験（第１類～第６類）・丙種危険物取扱者試験

試験の種類		取　扱　い　の　で　き　る　危　険　物
甲　　種		全種類の危険物
乙種	第１類	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類などの酸化性固体
	第２類	硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウムなどの可燃性固体
	第３類	カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、黄りんなどの自然発火性物質及び禁水性物質
	第４類	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類などの引火性液体
	第５類	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物などの自己反応性物質
	第６類	過塩素酸、過酸化水素、硝酸などの酸化性液体
丙　　種		ガソリン、灯油、軽油、重油など

㈱　受験できる種類

①　併願受験

・　同じ試験日の【午前の部】１種類と【午後の部】１種類を受験（同日併願）することができます。

※　併願受験する場合、受験する種類毎に手数料を納入し、それぞれ願書を作成して必ず同時に提出してください。

②　複数受験（同じ試験時間での２種類以上の受験）はできません。

2．試験日時、受験地、試験の種類等

試　験　日	受 験 地	区分	集 合 時 刻	試験開始時刻	試　験　の　種　類
令和９年 ２月14日（日）	熊本市	午前の部	９時30分 （時間厳守）	10時	・甲種 ・乙種第４類
		午後の部	13時 （時間厳守）	13時30分	・乙種第１・２・３・５・６類 ・丙種

※　試験会場については、受験票の試験会場欄に記載します。必ず確認してください。
※　試験の注意事項説明及び受験票の回収等がありますので、集合時刻までに着席し、係員の指示に従ってください。
※　試験会場は、敷地内全て禁煙です。

3．受付期間及び受付場所

(1)　受験の申請方法には、電子申請（インターネットからの申請）と書面申請（受験願書による申請）の２通りがあります。
※　申請方法により受付時間が異なりますので注意してください。

(2)　**電子申請**

受　付　期　間	受付時間	問　い　合　わ　せ　先
令和８年12月９日(水)９時00分から 令和８年12月16日(水)23時59分まで	期間中は 24時間受付	一般財団法人消防試験研究センター 電子申請室 電話　0570(07)1000 （問合せ受付 平日９時00分から17時00分まで）

※　電子申請に当たっては、この試験案内の全てを読んでいただくとともに、特に、５ページからの【電子申請の方法】を必ず読んでください。
また、当センターのホームページに詳細な利用方法や、Ｑ＆Ａが掲載されていますので、必ずこれをご確認のうえお申込みください。
一般財団法人消防試験研究センターホームページは、
https://www.shoubo-shiken.or.jp/又は「消防試験研究センター」で検索。

(3)　**書面申請**

受　付　期　間	受 付 時 間	受　付　場　所（郵送先）
令和８年12月９日(水)から 令和８年12月16日(水)まで	土日祝日を除く ９時00分から 16時30分まで	一般財団法人消防試験研究センター熊本県支部 〒862-0976 熊本県熊本市中央区九品寺１丁目11番４号 （熊本県教育会館４階） 電 話　096(364)5005 FAX　096(372)2973

※　書面申請は、窓口持参・郵送どちらでも可能です。
郵送の場合は、１２月１６日の消印のあるものまで受け付けます。（料金後納等の場合、消印が押されないことがありますので御注意ください。）
また、受験願書が受理されているかの問い合わせには応じられません。郵送の場合は、できるだけ簡易書留、特定記録郵便等を利用して送付してください。（ご自身で配達状況を確認できます。）
※　書面申請に当たっては、この試験案内の全てを読んでいただくとともに、特に、６ページからの【書面申請の方法】を必ず読んでいただき、お申し込みください。

(4)　注意事項
受験願書及び試験手数料振込用紙は、全国共通様式です。

4．受験資格

試　験　の　種　類	受　　験　　資　　格
甲種危険物取扱者試験	受験資格が必要です。 次ページの「甲種危険物取扱者試験受験資格」を参照してください。
乙種危険物取扱者試験 丙種危険物取扱者試験	受験資格は必要ありません。誰でも受験できます。

甲種危険物取扱者試験受験資格

対　象　者	大学等及び資格詳細	願書資格欄の記入略称	証明書類
①大学等において化学に関する学科又は課程を修めて卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方を含む）（注１）	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校（注２）	大学等卒	卒業証明書又は卒業証書・学位記 専門職大学は、前期課程を修了したことを証明する書類 （化学に関する学科、課程又は専攻等が明記されているもの）
	大学・短期大学・高等専門学校・高等学校（注３）若しくは中等教育学校（注３）の専攻科		
	防衛大学校		
	職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校		
	外国に所在する大学等		
	専門職大学の前期課程を修了		
②大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方（注１）	大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校（高等専門学校にあっては専門科目に限る）、大学院、専門職大学院、専修学校（注２）、通信教育、放送大学（以上通算可）（注４）	15単位	単位修得証明書（注５）又は成績証明書（修得単位が明記されているもの）
	大学、短期大学、高等専門学校の専攻科		
	防衛大学校、防衛医科大学校		
	職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校		
	水産大学校、海上保安大学校、気象大学校		
	外国に所在する大学等		
③乙種危険物取扱者免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が２年以上の方（注６）	実務２年	乙種危険物取扱者免状及び危険物取扱実務経験証明書
	次の４種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 ①第１類又は第６類　②第２類又は第４類 ③第３類　④第５類	４種類	乙種危険物取扱者免状
④修士・博士の学位を有する方	修士又は博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方（外国の同学位も含む。）	学位	学位授与証明書、学位記、修了証書又は修了証明書（学位を取得していること、かつ、化学に関する学科、課程又は専攻等が明記されているもの）（注１）

※証明書類については、原本又はそのコピーを添付してください。

（注１）**化学に関する学科等及び授業科目については、熊本県支部HPをご覧ください。その他ご不明な点は熊本県支部へお問い合わせください。**
　また、旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所、国立工業教育養成所の卒業者及び単位修得者並びに専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細についてはお問い合わせください。

（注２）①及び②の専修学校は、修業年限２年以上かつ総授業数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として上表に記載している証明書類のほか、次のいずれかの書面が必要になります。
　ただし、上記の証明書類に次の内容が記載されている場合は、次の⑴又は⑵の書面は不要です。
　⑴専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はそのコピー。
　⑵専修学校の専門課程修業年限が２年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書面又はそのコピー。（４ページの書式例１を参照してください。）

（注３）①の高等学校若しくは中等教育学校の専攻科は、卒業後に当該学校等で履修する修業年限２年以上のものに限ります。

（注４）②の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院及び専修学校における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわりなく算定することができます。放送大学も同様に算定できます。
　また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。

（注５）②の「単位修得証明書（危険物取扱者）」は、書式例２を参照してください。

（注６）③の危険物取扱実務経験証明書は、事業主等の証明書です。書式例３及び受験願書のＢ面裏の様式を参照、使用してください。

（注７）過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます。（コピー可）

※　受験願書の氏名と各証明書類の氏名が相違している場合は、戸籍抄本等の証明書類の原本又はそのコピーを添付してください。

書式例１　専修学校用受験資格証明書

○○第○○号

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書（専修学校用）

フリガナ 氏　　名	○○　○○ ○○　○○
生年月日	年　月　日
学科・コース（専攻）	
入学年月日	年　月　日
卒業年月日	年　月　日
学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号	年　月　日　　号
課程の区分	（　○○○○　）課程
修業年数	2　年
課程の修了に必要な総授業時数	1700　時間

上記のとおり証明する。

年　月　日

専修学校の所在地 ＿＿＿＿＿＿＿＿

専修学校の名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿

証明者（専修学校の代表者氏名・役職名）＿＿＿＿印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例２　単位修得証明書（危険物取扱者）

○○第○○号

単位修得証明書（危険物取扱者）

年　月　日　入学　○○部　○○科

年　月　日　修了

氏名　○○　○○

年　月　日　生

化学に関する科　目　名	修得単位	化学に関する科　目　名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	計	○○

上記のとおり証明する。

年　月　日

学校の所在地 ＿＿＿＿＿＿＿＿

学校の名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿

証明者（学校の代表者氏名・役職名）＿＿＿＿印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

書式例３　乙種危険物取扱実務経験証明書

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名	（　年　月　日生）			
取り扱った危険物	類別	第　類	品名	
取り扱った期間	年　月　日から　年　月　日まで（　年　月　日）			
製造所等の別（該当するものを○で囲むこと）	製造所　・　貯蔵所　・　取扱所			

上記のとおり相違ないことを証明します。

証明年月日　年　月　日

事業所名　印

所在地

証明者　職名

氏名　印

電話番号　（　）

※証明書の内容について、問合せする場合があります。

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

５．受験手続きから合格後の免状交付申請手続きまでの流れ

＼ パソコン・スマートフォンから簡単申請！ ／

電　子　申　請

（一財）消防試験研究センター
ホームページから申請
【https://www.shoubo-shiken.or.jp/】

↓

試験手数料の払込み

↓

受付完了メール受信
（試験手数料の入金確認後に当センターから送信）

↓

受験票ダウンロード可能メール受信
（試験日の概ね１週間位前までに当センターから送信）

↓

受験票のダウンロード・印刷
（受験者が印刷　当センターからは郵送しません）

書　面　申　請

受験願書・払込取扱票の入手

↓

試験手数料の払込み

↓

受験願書作成・提出
（熊本県支部へ郵送又は持参して提出）

↓

受験票の受け取り
（試験日の１週間位前までに当センターから発送）

↓

受験票へ写真をのり付け

↓

試　験　当　日
※ 写真を貼った受験票がないと受験できません

↓

試験結果通知書受け取り
（当センターから郵送）

↓

合格者は免状交付申請
（熊本県支部へ郵送又は持参して申請）

↓

免状の交付

【次に受験する方】
甲種を受験したときの受験票（控）や試験結果通知書は、甲種の受験資格証明に代えることができます。
また、電子申請の資料にもなりますので、大切に保管してください。

６．受験申請の方法

受験申請の方法は、電子申請（インターネットによる申請）と書面申請（願書による申請）の２通りです。

同一試験日に、電子申請と書面申請で重複して申請することはできません。また、同一試験日に複数受験することはできません（併願受験を除く。（１①参照））。

具体的な方法は、「８　電子申請の方法」（Ｐ５）又は「９　書面申請の方法」（Ｐ６～）をご確認ください。

※令和10年度からの申請は、電子申請を原則とさせていただく予定です。

７．試験手数料

試験手数料（消費税非課税）は下表のとおりです。払込み方法は電子申請と書面申請で異なります。詳しくは「８　電子申請の方法」（Ｐ５）又は「９　書面申請の方法」（Ｐ６～）をご確認ください。

甲種	乙種	丙種
７，２００円	５，３００円	４，２００円

※ 一旦払込みされた試験手数料はお返しできません。

８．電子申請の方法

(1)　申請方法

（一財）消防試験研究センターホームページから申請してください。

受付時間は、**受付開始日の９時００分から締切日の２３時５９分まで**となります。

（24時間対応。ただし、毎週土曜日１時00分～５時00分はシステムメンテナンスのため申請不可。）

証明書類が必要な試験を申し込むと、証明書類のデータファイルをアップロードするためのURLが記載されたメールが届きます。案内に沿ってアップロードしてください。



〈電子申請のここがおすすめ！〉

パソコンやスマートフォンから、24時間簡単に申請できるほか…

・受験資格を証明する書類が必要な場合（実務経験、卒業証明書など）
・科目免除を希望し、資格証明の書類が必要な場合（火薬類免状保有者など）
・同一試験日に併願受験（１．①参照）を申請する場合も申請できます。

(2)　試験手数料の払込み方法（電子申請の場合）

払込み方法は、次の４種類から選択できます。

手数料は申請者の負担となります。**一旦払込みされた手数料はお返しできません。**

決 済 方 法	決　済　内　容	手数料	領収書
ペイジー（Pay-easy）	情報リンク方式　オンライン方式	160円（税込）が別途発生	電子申請システムにより発行可 （試験日翌日～試験日の翌年度末まで）
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン　ファミリーマート ローソン　ミニストップ　セイコーマート デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。）		
クレジットカード決済	VISA　マスターカード　JCB アメリカンエキスプレス　ダイナース		
スマホ決済	PayPay　メルペイ		

※　主な留意事項　※

以下の内容を必ず確認してください。

① **パソコンやスマートフォンを使ってインターネットに接続でき、当センターのホームページから受験票（PDF）をダウンロードして自宅やコンビニ等のプリンター、複合機で印刷できること**

② 資格の証明書類等を添付する必要がある申請の場合は、**審査結果等を通知する当センターからのメールを必ず受信できるようにしておくこと**
（証明書類に不備があった場合は差し戻ししますので、必ずメールを確認してください。）

③ 資格の証明書類等は PDF 又は JPEG 形式のファイルを準備すること

④ 既に危険物取扱者免状を取得している場合は、免状の記載事項に変更がないこと
（電子申請には、免状番号（免状の写真下に記載されている 12 桁の番号）の入力が必要です。
免状番号のない古い免状をお持ちの方は電子申請できませんので、書面で申請してください。）

⑤ 同日併願受験を希望する場合は、願書情報入力画面で必ず同日併願受験の追加申請を選ぶこと

詳しくは、（一財）消防試験研究センターホームページ「電子申請に関する Q&A」をご確認ください。

電子申請に関するお問い合わせ先

（一財）消防試験研究センター　電子申請室

専用電話（全国共通）　0570－07－1000（有料）

受付時間　９時00分 ～ 17時00分（土日祝日、年末年始を除く。）

（一財）消防試験研究センターホームページ https://www.shoubo-shiken.or.jp/

９．書面申請の方法

⑴　申請に必要な書類等

①　**受験願書**（８ページからの受験願書の記入方法、記入例を参照して記入してください。）
受験する種類ごとに、受験願書及び次の②～④の該当する書類及び⑤が必要です。
（例：乙種第４類と丙種を受験する場合、それぞれ書類が必要）

②　**甲種受験の受験資格を証明する書類**（甲種危険物取扱者試験の受験者のみ）

ア　３ページの「甲種危険物取扱者試験受験資格」の表の証明書類欄記載の書面及び（注）に記載の書面が必要です。

イ　再受験される方は、過去にいずれかの支部で甲種危険物取扱者試験を受験したときの受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書（いずれも資格判定コード欄に番号が印字されたものに限る。コピー可）をもって、上記アの書面に代えることができます。

※　卒業証書、学位記、免状は、コピーしたもの、証明書は、原本又はそのコピーが必要です。

③　**試験科目の一部免除を受ける方は、その資格を証明する次の書類**

区　　分	資　格　証　明　書　類
乙種危険物取扱者試験で試験科目免除を受ける方	**乙種危険物取扱者免状**（コピー）、**火薬類取扱保安責任者免状**または**火薬類製造保安責任者免状**（コピー）（火薬類免状での科目免除は、乙種１類又は５類を受験する場合のみ）
丙種危険物取扱者試験で試験科目免除を受ける方	**「５年以上の消防団員歴の証明書」**（消防団長又は市町村長が証明するもの。原本又はそのコピー）及び**「消防学校の基礎教育又は専科教育（警防科）修了証」**（コピー）**（両方必要）**

④　**危険物取扱者免状**

・　既に危険物取扱者免状の交付を受けている方のみ。

・　**必ず、免状のコピーを願書Ｂ面裏の既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄に貼付してください。**

⑤　**試験手数料の「振替払込受付証明書（お客さま用）」（郵便取扱振込票で支払われた方）**

⑵　試験手数料の払込方法（書面申請の場合）

払込み方法は、次の５種類から選択できます。

手数料は申請者の負担となります。**一旦払込みされた手数料はお返しできません。**

決 済 方 法	決　済　内　容	手数料	領収書
郵便取扱振込票		日本郵政㈱の定める手数料	
ペイジー（Pay-easy）	情報リンク方式　オンライン方式	160円（税込）が別途発生	電子申請システムにより発行可 （試験日翌日～試験日の翌年度末まで）
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン　ファミリーマート ローソン　ミニストップ　セイコーマート デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。）		
クレジットカード決済	VISA　マスターカード　JCB アメリカンエキスプレス　ダイナース		
スマホ決済	PayPay　メルペイ		

⑶　支払い方法

次の①、②いずれかの支払い方法をご選択ください。

①　郵便取扱振込票での支払い方法

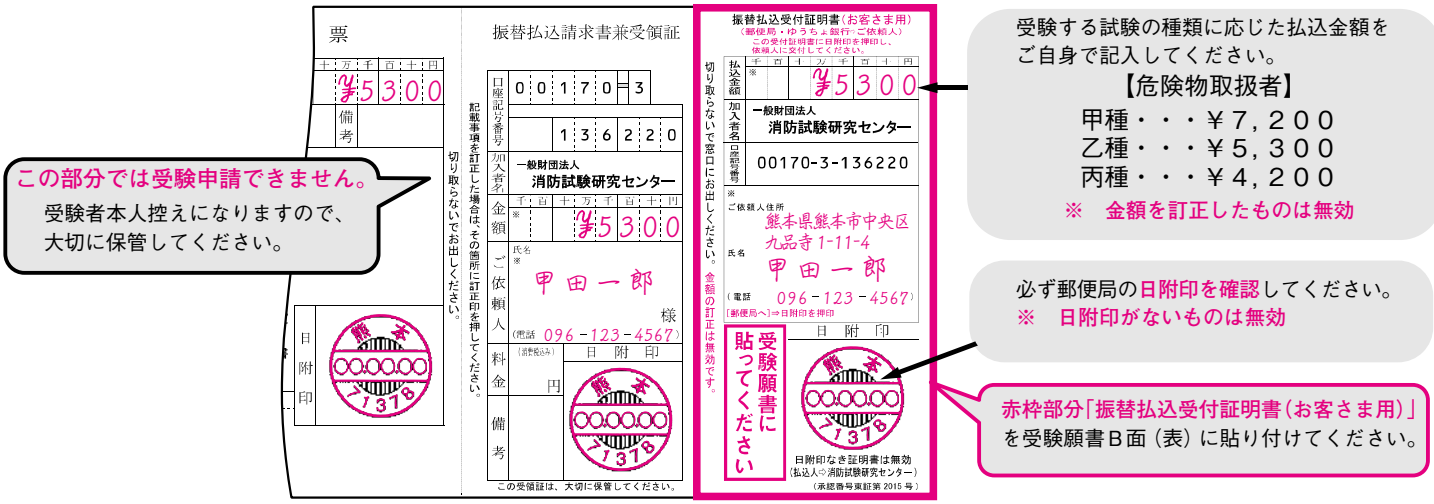
ア　試験手数料専用の払込取扱票（郵便局備え付け払込取扱票不可）の金額欄に受験する試験の種類に応じた試験手数料をご記入のうえ、郵便局又はゆうちょ銀行の**窓口でお支払い**ください。

イ　郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で受領した**赤枠部分**「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書Ｂ面（表）の指定の欄に貼り付けてください。

※　事業所等で同時に多数（５名以上）の受験がある場合は、一括払込ができます。
この場合は、一人の受験願書Ｂ面手数料欄に、一括払込した**赤枠部分**「振替払込受付証明書（お客さま用）」をのり付けし、必ず、受験者全員の氏名・受験種類を記入した「試験手数料一括払込者名簿」（様式は自由）を提出してください。

※ 注意事項
・**ATM機では払込まない**でください。
・本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」が貼り付けられている場合の申請は無効です。
上記の場合､改めて**赤枠部分**「振替払込受付証明書（お客さま用）」を提出していただく必要があります。
・払込取扱票の**赤枠部分**「振替払込受付証明書（お客さま用）」に日附印が押印されていないと受験申請できません。
・**払込金額が訂正されたもの、払込金額が記入されていないものは受付できません。**

【払込取扱票】（必ず**当センター指定の払込取扱票**を使用してください。）



② ２次元コード経由での支払い方法
ア 願書の項目を全て記載のうえ、願書二枚目Ｂ面（表）左下に印刷されている２次元コードから支払いサイトに入り、画面遷移に従ってお支払いください。
イ **電子決済後、決済完了メール文中に記載してある18桁の「決済完了番号」を必ず受験願書Ｂ面（表）左下に記入してください。**（Ｐ９参照）

※ 願書に印刷されている２次元コードは願書ごとに異なります。２次元コード経由で決済エラー等のため支払いできなかった場合は、多重決済防止のため同じ２次元コードを利用することができません。
上記の場合、現在の願書を破棄し新しい願書にて決済するか、引き続き現在の願書を使用したい場合、前記①記載の郵便取扱振込票での支払い方法により支払いをしてください。

(4) 受験願書等の提出方法
受験願書は熊本県支部へ**持参**又は**郵送**で提出してください。受理された受験申請書類はお返しできません。
郵送する場合は**受付締切日の消印有効**です。

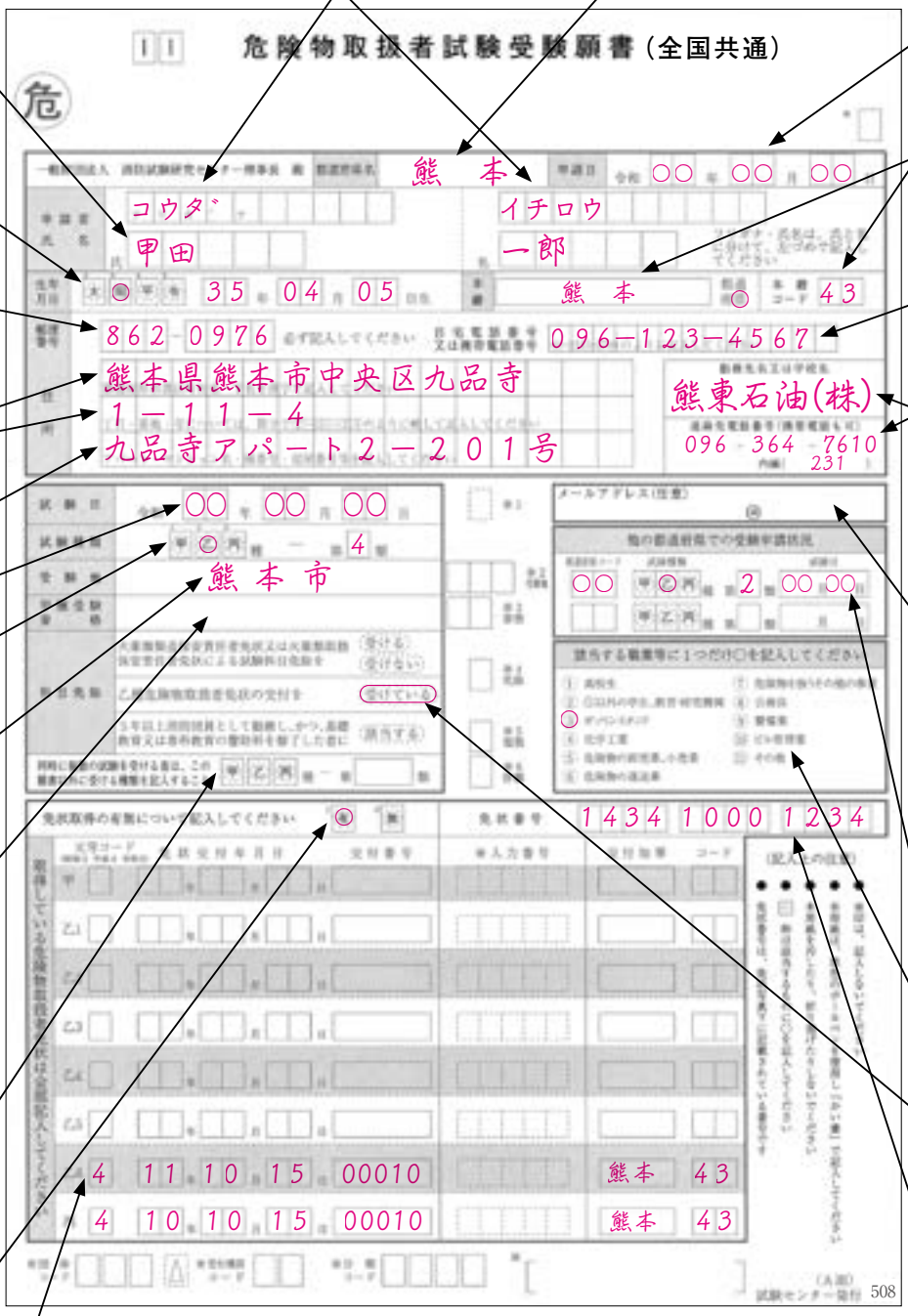
受　付　時　間	所　在　地
９時 00 分～ 16 時 30 分 （土日祝日を除く。）	〒 862-0976　熊本市中央区九品寺 1-11-4　熊本県教育会館４階 （一財）消防試験研究センター　熊本県支部　宛

(5) その他
受付期間外に提出された受験願書及び記載事項等に不備のある受験願書は受理できません。この場合、提出された受験申請書類を返却します（返却費用は本人負担になります。）。

受験願書Ａ面（１枚目）の記入例

※　受験願書は必ず受験者本人が記入してください。
※　受験願書は、受験する種類毎に作成してください。Ａ面、Ｂ面があり、複写式となっています。折り曲げたりしないでください。
※　黒色のボールペンで、楷（かい）書で書いてください。書き損じた場合は、横２本線を引いて、そのすぐ上に正しく書いてください。
※　年月日を記入するすべての欄は、１桁の数字の場合、０を前に付けてください。

＜Ａ面＞



姸・名をそれぞれの欄に、カタカナで左づめで記入。カナ氏名の濁点・半濁点は1マス使用。

「熊本」と記入。（受験をする都道府県名）

左づめで記入。外国籍の方は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入

該当する元号に○を付け、生年月日を記入（1桁の数字の場合は前に0を記入）

郵便番号は正確に記入。

住所は都道府県名から記入。
1段目は、字名まで記入。
2段目は、丁目・番地等をハイフンで略して記入。
3段目はアパート等名、号室まで記入。

試験日を記入。

試験を受ける種類を記入。乙種は類も記入。

受験地は、２ページの２の表の受験地を参照のこと。

甲種を受験する方は、受験資格を、試験案内の3ページからの甲種危険物取扱者試験の受験資格に記載された「記入略称」を記入。
過去の受験票等を使用する場合も、受験資格の略称は必ず記入してください。

午前の部と午後の部を受ける方は、この願書の試験以外の試験の種類を記入。願書は、それぞれ作成し、同時に提出すること。

危険物取扱者免状の交付を既に受けている方は「有」、いない方は「無」に必ず○を付けてください。

危険物取扱者免状の交付を既に受けている方は、該当する種類の元号コード（昭和3、平成4、令和5）、免状交付年月日、交付番号、交付知事、都道府県コードを記入。

受験願書を提出（郵送）する年月日を記入

本籍の都道府県名を記入。外国籍の方は、「外国籍」と記入。本籍コードは、受験願書Ｂ面裏の都道府県コードを必ず記入。

自宅又は携帯の番号を記入。電話番号の局番等の間は1マス使用して「−」でつなげる。

勤務先・学校名等を記入し、勤務先又は学校等の電話番号を記入。

書類等に不備があった場合の電話での連絡の補助手段として、メールでの連絡も可能な方は、メールアドレスを記入。（携帯電話アドレス可）
なお、迷惑メール対策等の設定をしている方はドメイン指定受信等の設定（ドメイン名は下記注）を行ってください。

（注）ドメイン名
shoubo-shiken.or.jp

３ケ月以内に他県で受験の申請をされる方又は受験した方は、都道府県コード、試験種類、試験日を記入。

現在の職業で該当する箇所に○を付ける。

試験の一部免除の資格のある方は、資格の種類ごとに免除を「受ける」か「受けない」等を○で囲む。

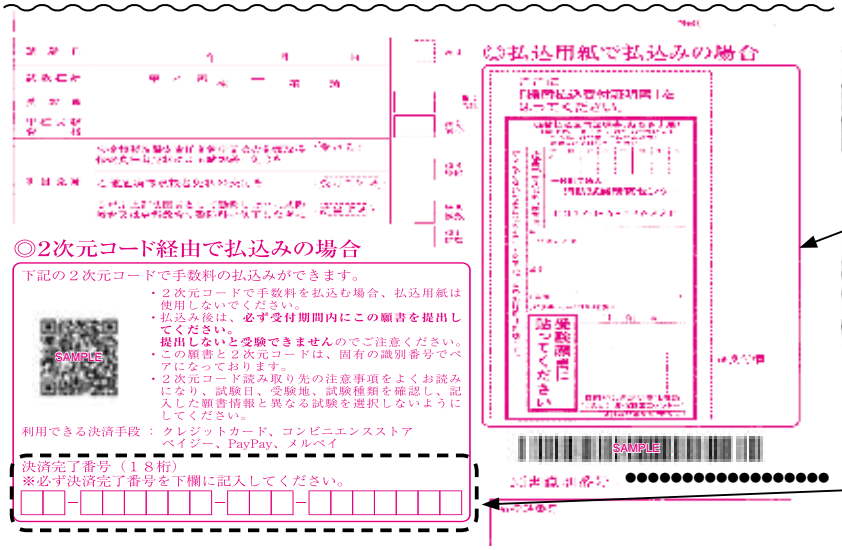
免状の写真の下に記載されている番号を記入。

受験願書Ｂ面（２枚目）の記入例

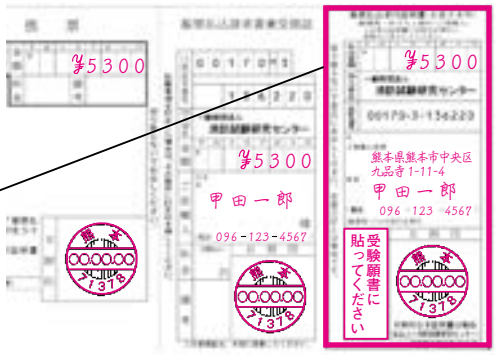
注　意　事　項

1　郵便取扱振込票で試験手数料払込みの際に郵便局又はゆうちょ銀行の窓口（**ATM 機での払込みは不可**）で受領した「**振替払込受付証明書（お客さま用）**」を受験願書Ｂ面（表）の指定の欄に貼り付けてください。
2　本人控え用の「**振替払込請求書兼受領証**」では、**受験申請できません。**
3　「振替払込受付証明書（お客さま用）」を紛失、汚損等により受験願書に貼り付けられない場合、当センターでは責任を負えません。その場合は、再度払込みのうえ、新たな受験願書に貼り付けてください。

受験願書Ｂ面（表）



【郵便取扱振込票でお支払いの場合】
振込取扱票の赤枠部分「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼り付けてください。



必ず郵便局の**日附印**を確認してください。
※　**日附印がないものは無効**

【２次元コード経由でお支払いの場合】
電子決済後、決済完了メール文中にある18桁の「決済完了番号」を記入してください。

受験願書Ｂ面（裏）

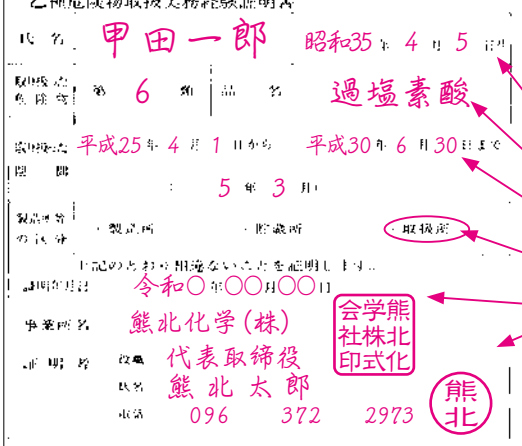
①

各　種　証　明　書　等　貼　付　欄

この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「**振替払込受付証明書**」は貼付しないでください。

①　甲種の受験資格又は試験の一部免除の資格を証明する書類を貼付する欄です。ていねいにのり付けしてください。

②


乙種危険物取扱実務経験証明書
氏名　甲田一郎　昭和35年4月5日
第6類　品名　過塩素酸
平成25年4月1日から　平成30年6月30日まで
5年3月
令和○年○○月○○日
事業所名　熊北化学(株)
証明者　代表取締役　熊北太郎
電話　096　372　2973
会学熊社株北印式化
熊北

②　「実務経験」の受験資格で甲種を受験する方は、会社等の証明が必要です。会社印及び証明者（事業主等、証明資格のある者）の印の、２つの押印が必要です。他の証明書でも証明内容が充足していれば支障ありません。
　他の資格での受験又は乙種・丙種を受験する場合は、必要ありません。
ア　氏名、生年月日を記入してください。
イ　取扱った危険物を記入してください。
ウ　取扱った期間を記入してください。
エ　○で囲んでください。
オ　会社印及び証明者（事業主等、証明資格のある者）の印を押印してください。

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

危険物取扱者講習の状況

修了年月日	講習実施機関	証　印
25.7.28	○○県知事	印
28.7.25	○○県知事	印

危険物取扱者免状

氏　名　甲田　一郎
生年月日　昭和35年04月05日　本籍　熊本県

種類等	交付年月日	交付番号	交付知事
甲　種			
乙種１類			
乙種２類			
乙種３類			
乙種４類			
乙種５類			
乙種６類	H11.10.15	00010	熊　本
丙　種	H10.10.15	00010	熊　本

写真
写真の書換えは
○年
○月○日まで
1434 1001 1234
○○○知事

※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

③　受験資格・科目免除にかかわらず
※　危険物取扱者免状をお持ちの方は免状のコピーを貼付してください。（甲・乙・丙すべて）
※　免状を紛失されている方及び本籍・氏名等変わられた方は、当支部へ御連絡ください。

10. 受験票及び写真について

(1) 受験票に記載されている試験日、集合時刻、試験開始時刻、試験会場等を必ずご確認ください。

(2) 受験票（控）は、合格発表の確認に必要です。また、甲種を再受験される方は、資格の証明に代えることができますので、大切に保管してください。

受験票の送付	電子申請	試験日の概ね１週間位前までに「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。このメールには**受験票は添付していませんので、受験票は当センターホームページの電子申請トップページからダウンロードし、印刷してください。当センターから受験票は郵送しません。**何らかの理由により当センターからのメールが届かない場合でも、受験票のダウンロードは可能です。 受験票をダウンロードする際に入力する「電子申請受付番号」が不明な場合は、「電子申請状況確認」画面で確認してください。上記以外のお問い合わせは電子申請室（0570-07-1000）へご連絡ください（土日祝日を除く９時00分～17時00分）。
	書面申請	試験日の１週間位前までに発送します。**受験票が届かない場合**又は受験票を**紛失した場合**は、必ず**熊本県支部（096-364-5005）へ連絡**（土日祝日を除く9時00分～ 16時30分）してください。

【電子申請者用受験票のイメージ】

山折りして裏面をのり付けしてください。

注 意 事 項

1 次の場合は受験することができません。
（1）受験票がない場合
（2）受験票に写真を貼っていない場合
（3）受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
3 受験票、鉛筆（B又はHB）、消しゴムを持参してください。
4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
6 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いすることがあります。
7 電話による合否の問い合わせには、応じられません。
8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
9 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに掲示します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の２時間前までに掲示します。
10 試験会場は敷地内すべて禁煙です。
火災予防上、くわえ煙草等絶対にしないでください。
11 来場には、車を使用しないでください。
12 試験会場が高校の場合は土足厳禁です。
スリッパ・靴入れ用のビニール袋を持参し、靴は各自で管理してください。紛失しても責任は負えません。

（一財）消防試験研究センター 熊本県支部
〒862-0976 TEL 096-364-5005
熊本県熊本市中央区九品寺１－11－４熊本県教育会館４階

山折りしてのり付けしてください

危険物取扱者試験 受験票

写真
縦4.5cm×横3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
（正面、無帽、無背景の上三分身像又はパスポート規格）
しっかりのり付けしてください。（セロハンテープ不可）

受験番号	E1-0002	試験の種類	乙種第４類
カナ氏名	コウダ イチロウ		
氏 名	受験者氏名を「かい書」で記入してください。 甲田 一郎		
試験日時	令和○○年○○月○○日〔1/2〕 ○○時○○分集合 ○○時○○分試験開始		
試験会場	○○○会場 ○○県○○市○○町１－２－３		
（試験室）	○○番教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			

8014230320080E100026 免なし
001-01-0001 60001 999 9999
試験当日、この受験票は回収します。

切り取ってください

危険物取扱者試験 受験票（控）

受験番号	E1-0002	試験の種類	乙種第４類
カナ氏名	コウダ イチロウ		
氏 名	甲田 一郎		
試験日時	令和○○年○○月○○日〔1/2〕 ○○時○○分集合 ○○時○○分試験開始		
試験会場	○○○会場 ○○県○○市○○町１－２－３		
（試験室）	○○番教室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
受験者現住所	○○県○○市○○町 １－２３－４５		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
１ 受験票がない場合
２ 受験票に写真を貼っていない場合
３ 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要ですので、大切に保管してください。

適正な証明用写真を貼ってください。（セロハンテープ不可）

氏名を記入してください。

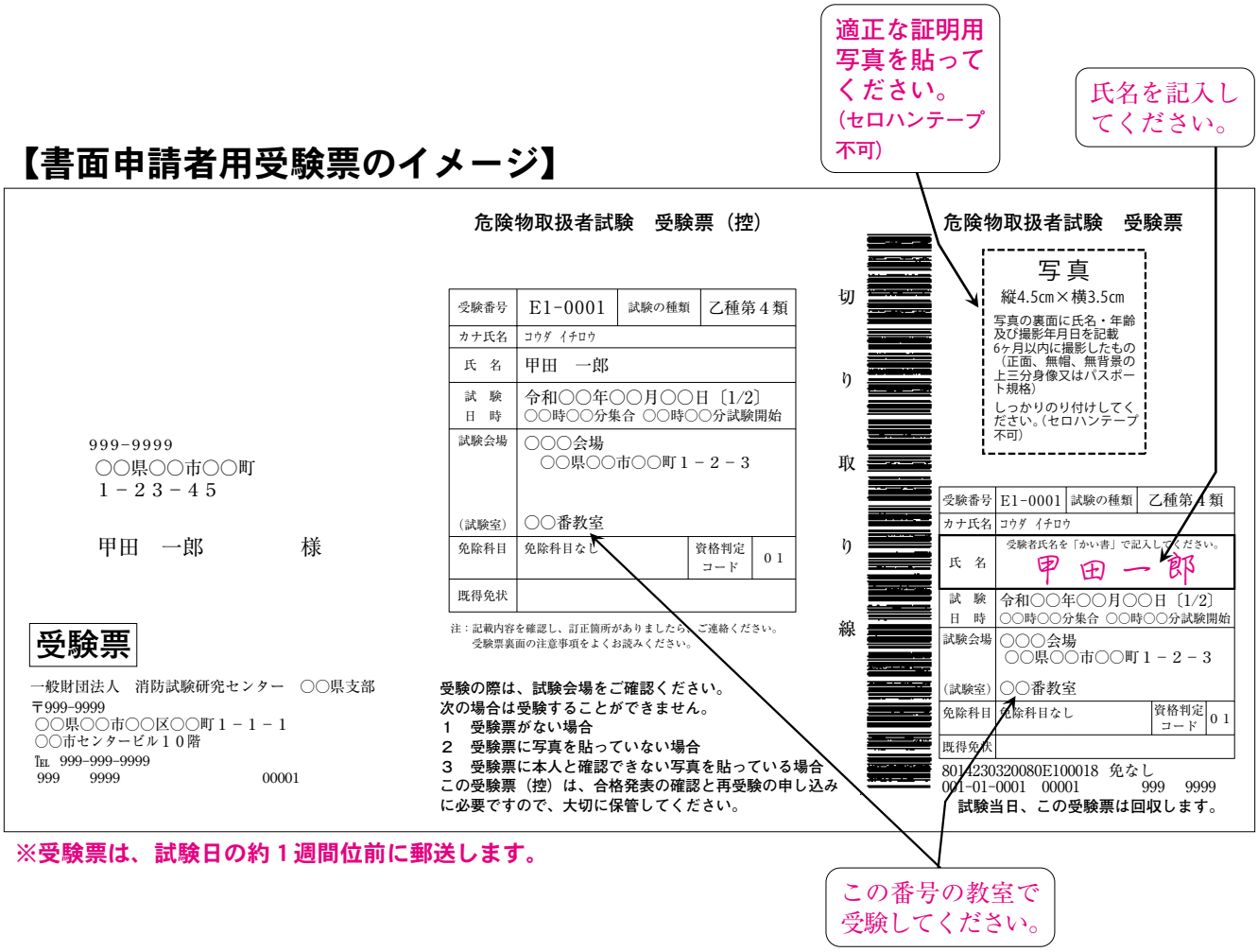
この番号の教室で受験してください。

切り取って試験当日**受験票、受験票（控）**の両方持参ください。下半分は受験者の控えです。

※ ご自身で**Ａ４の用紙に印刷**してください。当センターからは郵送しません。なお、印刷する際に**拡大・縮小して印刷しない**でください。

※試験日の１週間位前に、申請時に入力された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨のメールが送信されますので、受験者本人が受験票をダウンロードしてＡ４の用紙に印刷してください。（10(2)受験票の送付 電子申請参照）

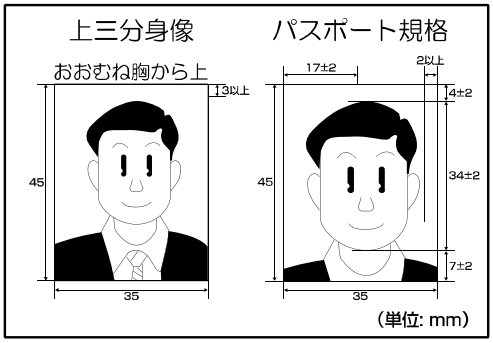
【書面申請者用受験票のイメージ】



※受験票は、試験日の約１週間位前に郵送します。

【受験票にのり付けする写真】（免状の写真に使用します。）

- 受験時の本人確認及び合格後の免状作成時に使用しますので、**下記の条件を満たす写真**を反らないようにしっかりと受験票にのり付けしてください（**セロハンテープ不可**）。
- 下記の【不適切写真例】のほか、免状用の写真として不適切である場合は、合格後に**写真の再提出が必要になります**。



【写真の条件】
- 大きさ 縦 4.5cm×横 3.5cm
- 正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。）、無背景の上三分身像又はパスポート規格
- 枠なし、鮮明なもの（カラー・白黒どちらも可）
- 裏面に氏名、年齢及び撮影年月日を記入
- 受験日前６ヶ月以内に撮影したもの
- デジタル写真は**写真専用紙**に印刷

【不適切写真例】
◎表面にキズのある写真
◎イヤホン、サングラスやマスクを着用した写真
◎写真のコピー
◎普通紙に印刷したもの
◎メガネフレームやメガネレンズの照明による反射、頭髪が目にかかっている写真等
◎画像処理（加工修正）を施した写真
◎背景と頭髪、服装等の色が同系色でなく影がないもの





11. 試験科目、問題数及び試験時間（試験科目の一部免除を受けた方は、次の12を参照）

種 類	試　　験　　科　　目	略 称	問題数	問題数計	試 験 時 間
甲 種	①危険物に関する法令	法 令	15問	45問	2時間30分
	②物理学及び化学	物 化	10問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法	性 消	20問		
乙 種	①危険物に関する法令	法 令	15問	35問	2時間
	②基礎的な物理学及び基礎的な化学	物 化	10問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法	性 消	10問		
丙 種	①危険物に関する法令	法 令	10問	25問	1時間15分
	②燃焼及び消火に関する基礎知識	燃 消	5問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法	性 消	10問		

12. 試験科目の一部免除

(1)　乙種危険物取扱者試験（科目免除については下表のとおりです。）

免 除 資 格 者	免除類別	試験科目略称	全問題数	免除後問題数			試 験 時 間
				免除内容	問題数	合 計	
①乙種危険物取扱者免状を有する方	全　類	法 令	15問	全部免除	0問	10問	35分
		物 化	10問	全部免除	0問		
		性 消	10問		10問		
②火薬類免状を有し、科目の一部免除を申請する方	第1類 第5類	法 令	15問		15問	24問	1時間30分
		物 化	10問	一部免除	4問		
		性 消	10問	一部免除	5問		
③乙種危険物取扱者免状を有し、かつ、火薬類免状を有していて科目免除を申請する方	第1類 第5類	法 令	15問	全部免除	0問	5問	35分
		物 化	10問	全部免除	0問		
		性 消	10問	一部免除	5問		

(2)　丙種危険物取扱者試験（科目免除については下表のとおりです。）

免　除　資　格　者	試験科目略称	全問題数	免除後問題数			試 験 時 間
			免除内容	問題数	合 計	
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	法 令	10問		10問	20問	1時間
	燃 消	5問	全部免除	0問		
	性 消	10問		10問		

(3)　試験科目の一部免除の留意事項

※　受験願書の「科目免除欄」の該当する部分（受ける・受けない・受けている・該当する）を○で囲んで下さい。（試験科目の一部免除の資格のある方のみ）

※　試験科目略称は、上記「11試験科目、問題数及び試験時間」の試験科目の略称です。

※　証明書類については、6ページの9、(1)、「③試験科目の一部免除を受ける方は、その資格を証明する次の書類」の項を参照してください。

13. 試験方法

筆記試験（マークシート）で行います。（甲種、乙種は五肢択一式、丙種は四肢択一式）

14. 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60％以上であること。（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。）

なお、乙種第１類又は第５類の受験者であって、前ページの「12. 試験科目の一部免除」により試験科目の一部が免除された方については、免除された以外の問題で上記の成績であること。

15. 合格発表

(1) 合格発表は、令和９年３月４日（木）頃の予定です。

(2) 受験者全員に郵便（はがき）で、合格・不合格を通知します。（電子メールでの結果通知は行いません。）未着の場合は、できるだけ早く、消防試験研究センター熊本県支部に連絡してください。

また、当支部の玄関入口（ロビー）に合格者の受験番号を公示するとともに、当センターのインターネットホームページ上でも合格発表予定日の正午から公示します。（アドレスは、https://www.shoubo-shiken.or.jp/）

※ なお、試験結果及びインターネットの操作に関する電話による問合せ、試験問題及びその解答に関する問合せには、一切応じられません。

16. 合格後の免状の交付申請方法

(1) **試験合格者は、下記(2)～(4)に留意のうえ、免状交付申請の手続きをしてください。**

(2) 免状交付申請書の提出先

一般財団法人消防試験研究センター熊本県支部へ持参又は郵送してください。

(3) 免状の申請手続き

「免状交付申請書」は、試験結果通知書にあらかじめ印刷してあります。合格者は、指定日までに、申請書に申請者氏名、電話番号等所要事項を記入のうえ、試験結果通知書に印字してある氏名、生年月日等に誤りがないか確認して、次により提出してください。**（必ず、受験者本人が署名、確認すること）**

① 申請手数料は、**2,900円分の熊本県収入証紙**を貼付する。収入証紙の主な販売所は熊本県のホームページに掲載されています。（※収入印紙ではありませんので注意してください。）

② 既得免状の提出

既に所有している危険物取扱者の免状は、必ず申請時に提出してください。

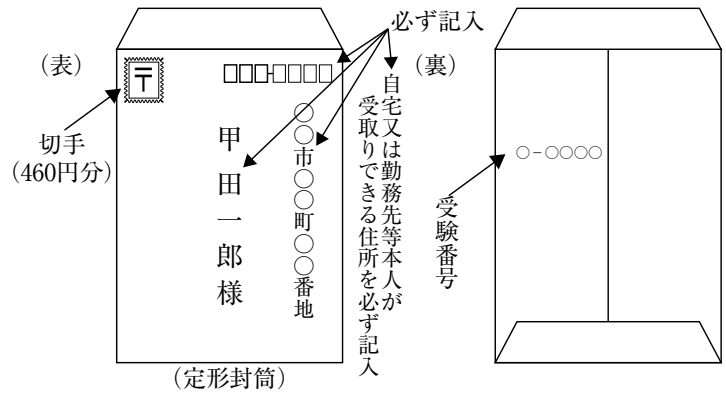
※次回の試験を受験される予定の方は、受験願書に既得免状の内容を記入する必要がありますので、既得免状の写しを必ずとり、次回の受験まで保管してください。

③ 免状郵送用封筒（返送用）

市販の定形封筒（長さ14～23.5cm、幅９～12cmのもの）に**460円分の切手**（簡易書留郵便料）を貼り、本人の現住所・氏名、郵便番号を表面に、裏面の上部左側に受験番号を正確に記入し、申請書と一緒に提出してください。（団体一括郵送の場合は、郵便料金に変動があります。事前に当支部へ確認してください。）

④ 免状に旧姓併記を希望される場合は、事前に当支部にお問い合わせください。

〔免状郵送用封筒（返送用）記入例〕



(4) 免状は、直接お送りします。

免状は、提出していただいた免状郵送用封筒（返送用）で、令和９年４月上旬頃に直接お送りします。（免状申請指定日を過ぎて申請した場合は、交付が遅くなります。また、申請が受験から６カ月を超えると、写真の再提出が必要です。）

17. その他の注意事項

⑴ **受験願書を受理した後は、受験種類の変更はできません。**
ただし、電子申請の場合は、乙種については、願書受付期間内に限り種類の変更が可能です。

⑵ **試験手数料を支払って受付完了した後は、試験地の変更はできません。**
ただし、電子申請の場合は、受付期間内で同一の試験日、同一の都道府県であれば、受験地を変更することができます。

⑶ 受験願書の記載内容、受験資格及び添付書類等に不備がある場合は、受付できません。

⑷ **受験のために提出された書類及び試験手数料は、お返しできません。**

⑸ 受験書類に虚偽の記載をしたり、虚偽の証明書を提出したり、その他不正の行為があった場合は、受験を拒否し、退場を命ずることがあります。

⑹ **車での試験会場への来場は禁止します。試験会場には駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。**

⑺ 高等学校会場は土足厳禁です。
上履（スリッパ等）及び靴入れのビニール袋等を持参し、靴は各自で管理してください。

⑻ 試験当日は、写真を貼った受験票、受験票（控）、筆記用具（鉛筆（HB又はB）、消しゴム）を持参してください。ボールペン、万年筆等の筆記具を使用した場合は、機械で読み取れず、０点になる場合があるので使用できません。

⑼ 受験者は、受験票に指定した時刻までに集合し、係員の指示に従ってください。

⑽ 試験室内では携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等全ての電子機器類は使用できません。必ず電源を切り、カバン等にしまってください。（事前に電源の切り方を確認してください。）

⑾ 障がい等により受験に際して配慮を必要とされる方は、受験願書提出の前に当センター支部にご相談ください。なお、内容によってはご希望に沿えない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

⑿ 試験会場は全て禁煙です。

⒀ 試験会場周辺に、有料で試験の合否通知を代行すると名乗る業者がいることがありますが、当センターとは一切関係がありませんのでご注意ください。

熊本県収入証紙の売りさばき所について

熊本県収入証紙は、熊本県庁内（売店）、県内各警察署内（公共安全協力会）、県内各保健所内（食品衛生協会）などで販売をしています。
詳しくは、熊本県のホームページ（「熊本県収入証紙」で検索）をご覧ください。

※営業時間は各売りさばき所により異なりますので、事前に電話等で確認してください。
※土・日・祝日は、購入できません。また、消防試験研究センターでは販売しておりません。

なお、県外にお住まいの方で収入証紙を購入できない方は、熊本県支部までお問い合わせください。

個人情報の取り扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、取得した個人情報は、正確かつ安全に取り扱います。

１．当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

① 個人情報の内容
氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

② 利用目的
利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

２．当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。
その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。
なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

願書の最終確認

チェック記入☑	確　認　項　目
	記入漏れや書き間違いなどはありませんか？
	受験票及び結果通知書が受け取れる住所を記入していますか？ （試験当日に受験票がないと受験することができません）
	希望する受験地・試験種類を記入していますか？ （受付後は一切変更・取消ができません）
	「振替払込受付証明書（お客様用）」を貼りましたか？２次元コード経由で払込んだ場合は 18 桁の「決済完了番号」を記入しましたか？ （金額を訂正したもの及び郵便局の受付日附印がないものや振替払込請求書兼受領書は無効です）
	受験資格または科目免除を受けるための資格を証明する書類等を貼りましたか？
	危険物取扱者免状の交付を受けている方は、その免状のコピーを貼りましたか？

〇願書を提出する前に、もう一度ご自分で確認をお願いします。

お知らせ

パソコン、スマートフォンから

お申し込みは
電子申請をご利用ください

電子申請の流れ

当センターホームページにアクセスし、必要な事項を入力します

証明書類が必要な場合は、その電子データをアップロードします

試験手数料の決済をします（クレジットカード、PayPay、メルペイ、コンビニ払い又はペイジー）

完了

センターホームページ





【当センターホームページから】

- ✓ すべての試験種類で電子申請ができます
- ✓ 各支部等で実施する試験案内の閲覧、印刷ができます
- ✓ 受験票は各自で印刷し、試験当日持参をお願いします

令和10年度からのお申し込みは、電子申請を原則とさせていただく予定です。

受験願書の提出及び問合せ先

提出（郵送）先

一般財団法人　消防試験研究センター熊本県支部

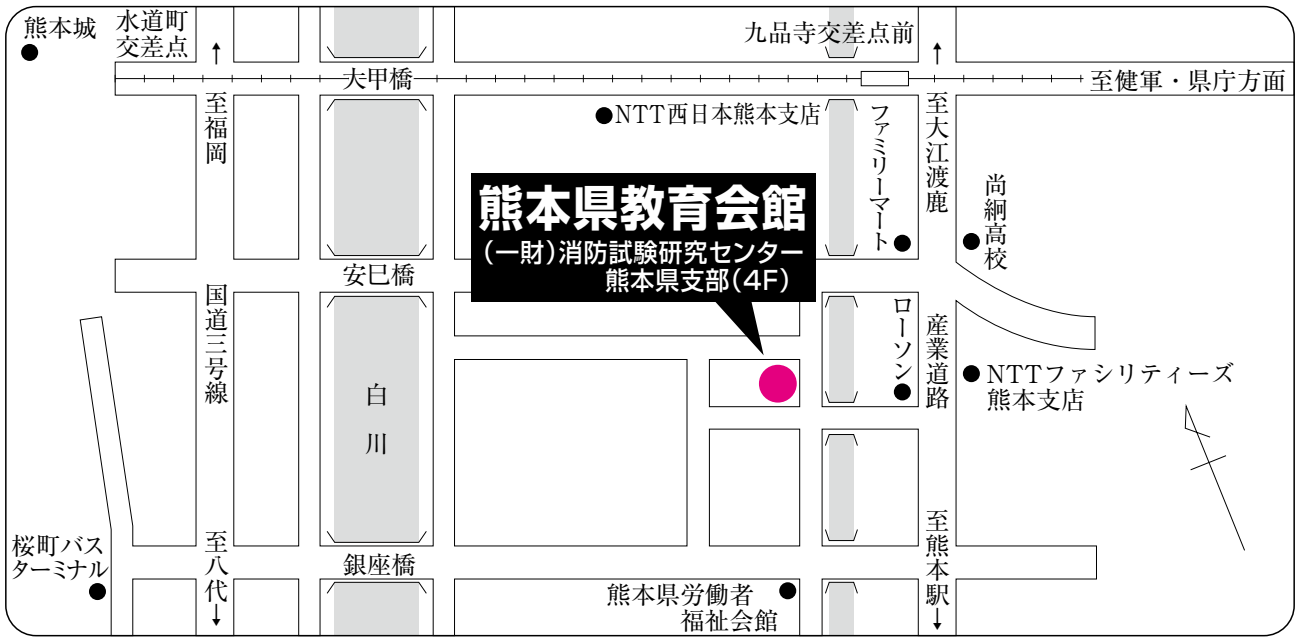
〒862-0976　熊本市中央区九品寺１丁目11番４号（県教育会館４階）

TEL　096(364)5005　・FAX　096(372)2973

※受験手続きについて不明の点は、上記の**熊本県支部**へお問い合わせください。
※電子申請に関する問合せは、当センター電子申請室までお願いします。
　・**一般財団法人消防試験研究センター「電子申請室」**
　・**専用電話　0570－07－1000　受付時間　９：00～17：00（土日祝日、年末年始を除く。）**
※電子申請については、当センターのホームページに詳細な利用方法やＱ＆Ａが掲載されていますので、電子申請に当たっては、必ずご確認のうえお申し込みください。

一般財団法人　消防試験研究センターホームページは、
https://www.shoubo-shiken.or.jp/ 又は「消防試験研究センター」で検索

（一財）消防試験研究センター熊本県支部（地図）



（注）熊本県教育会館の駐車場は、構造上、２トン車以上の駐車はできません。

受験願書・試験手数料払込用紙・試験案内の入手先

（一財）消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局及び熊本県内各消防本部、熊本県庁消防保安課に配置してあります。

（一財）消防試験研究センターは、試験の実施機関であり、受験のための準備講習会、参考書等の出版・販売やあっせんは行っておりません。

R8. 10. 3,000